

ガ二大河畔の有利なるを觀て、遂に此處に轉居したり。

哈薩克は其の水上に活動したると同時に、又陸上にも活動を試み、屢々、『スラブ』族を征服して、一時は之れに貢税(毎戸栗鼠一頭)を課するに至りたり。當時露國は他方に強敵多かりし爲め、巧みに哈薩克の歡心を買ひし程なれば、彼等少しも他の制御を受けず宛然一自由國を作りて、廣大なる原野に放浪し、而も殘忍殺伐の氣風を蒙古人より習ひ、且つ之と兵を交へて、其か兵機謀略を學び遂に慄悍なる騎兵隊を組織するに至れり、既にして露國の勃興するや其征服する所と爲り、爾來露國の先驅となりて荒漠幾千里の平野に展開して、他の遊牧せる種族を逐攘し、或は土着的人民の移住を助け、或は鹵奔未知の道路を拓き、以て露國の征服を容易ならしめたるの功實に偉なりとす。

彼等はドン、ウォルガの河畔に移りてより西伯利の大河及黑龍江、ウスリ太平洋の沿岸に至るまで、悉く之を其の勢力範圍内に收めたり。彼等は海に於ては海賊として現はれ、陸に於ては游牧人種の頭目として起ち、且つ慄悍なる騎兵として、土地の探檢と侵略とに従事したり。